



Adobe MAX において強力な新製品 Adobe Photoshop CC を発表

Adobe Creative Cloud のメジャーアップデートの一環として、世界最高峰のプロ
フェッショナル画像編集ソフトウェアが大々的に刷新

【2013 年 5 月 7 日】

米国カリフォルニア州ロサンゼルス発（2013 年 5 月 6 日）Adobe Systems Incorporated（Nasdaq：ADBE）（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、以下 アドビ システムズ社）は本日、Adobe MAX, The Creativity Conference において、[Adobe Creative Cloud™](#) のメジャーアップデートの一環として、[Adobe® Photoshop® CC](#) を発表しました。Adobe Photoshop CC は、クリエイティブの可能性を極限まで突き詰めた製品であり、これまでにない強力なクリエイティブや、Photoshop の代名詞である魔法のような画像編集を実現しながら、最新のツールとワークフローによって自由度の高いクリエイティブが実現できます。Adobe Photoshop CC は、Adobe Creative Cloud のメンバー限定で、6 月提供開始を予定しています。

Adobe Photoshop など、アドビ システムズ社のデスクトップアプリケーションはこれまで、Adobe Creative Suite®（CS）の名称で提供してきましたが、Adobe Creative Cloud の必要不可欠な要素として、より直感的で、共同作業を重視したサポートを実現するよう再考案されたことから、今後は CC のブランドで展開していきます。Adobe Photoshop CC には、ぼけた画像を修正・鮮明化することでデザインワークフローを向上させる新機能や、Camera Raw の新機能など、画期的な新機能が数多く採用されています。今回のアップデートでは、Adobe Photoshop と Adobe Photoshop Extended の機能が一本化されており、3D ツールや画像分析機能が大幅に使いやすくなっているほか、Adobe Creative Cloud との連携により、柔軟なコラボレーション機能と共有機能が実現しています。

アドビ システムズ社のクリエイティブメディアソリューションズ製品担当バイスプレジデントであるウィンストン ヘンドリックソン（Winston Hendrickson）は、「最新のイノベーションをいち早くお届けすることで、私たちはフォトグラファーやクリエイターの皆様に対し、デジタル画像編集の限界を突破するお手伝いをしています。お客様は今後、Photoshop の最新のイノベーションを手に入れるために、18 カ月から 24 カ月も待つ必要はありません。次世代の修復ブラシ機能であれ、『コンテンツに応じた塗り』のような衝撃的な機能であれ、今後は Photoshop の新機能が利用可能になった時点で、Adobe Creative Cloud を通じてこれをお届けしていきます」と述べています。

Adobe Photoshop CC の新機能 Adobe Photoshop CC には、創造性を解き放ち、効率化を実現するための新機能や強化機能が数多く採用されており、写真の仕上げやオンラインまたはオフラインメディア向けのデザイン、3D アートワークの制作、ビデオの撮影など、さまざまな用途でその効果を発揮します。

・一連の最新ツールでは、現時点で最先端となる、ぼけた画像の修正・鮮明化技術が採用

されています。新ツールの手ぶれ補正ツールは、カメラの動きによるぶれを分析・修正し、画像の品質を向上させます。刷新されたスマートシャープツールは、最新のシャープアルゴリズムを採用しており、ノイズとハロー効果を最小限に抑えつつ、高品質の作品を完成させます。また、インテリジェントなアップサンプリング機能を使用すれば、画像の品質を保ちながら、屋外広告での使用にも十分耐えうるほどに、画像サイズを拡大できます。

- Adobe Camera Raw 8 により、Adobe Photoshop CC には、3つの新たな画像編集機能が加わりました。高度な修復ブラシによって、フォトグラファーは、円形のエリアではなく、ブラシの動きによって、画像の修正やパッチを行うことができます。新機能の円形フィルターは、強力なコントロール機能によって、標準的な色収差の影響を抑えながら、写真の焦点に注目を集めさせることができます。また、Upright ツールは、水平方向などの傾きを自動的に修正し、画像を歪めることなく、全体像を補正します。また、Camera Raw の編集は、Adobe Photoshop CC 内から、レイヤーやファイルに対して行うこともできます。

- デザイナーにとっては、角丸長方形が強化されており、角の丸みをいつでも調整することができます。このほか、複数のパス、シェイプ、ベクトルを一度に選択できるようになっており、複数のオブジェクトを対象とするワークフローを、より迅速で簡単に行うことができます。

- これまでのバージョンでは、Adobe Photoshop Extended は、Adobe Photoshop の全機能と 3D 機能、画像分析機能からなる単独のアプリケーションとして提供していました。しかし、Adobe Photoshop CC の提供開始に伴い、Adobe Photoshop Extended のすべての機能は、単一アプリケーションに統合されます。これによって、すべてのユーザーが、3D の画像編集や画像分析の高度な機能を活用できます。

- Adobe Photoshop CC は、アドビ システムズ社のデスクトップアプリケーションとしては初めて、アプリケーション内から Behance に直接ファイルを投稿することができ、作品を速やかに公開して、共同作業者の意見をクリエイティブプロセスに取り入れることができます。Behance は世界を代表するオンラインクリエイティブコミュニティであり、そのメンバー数は 140 万人を上回ります。（注：日本語版では後日、本機能を提供予定）

- Adobe Photoshop CC には、ほかしギャラリー・ゆがみフィルターに対応するスマートオブジェクト、条件付きアクション、Web デザインの期間を短縮する CSS のサポートなど、Adobe Creative Cloud のメンバーのみに提供されていた、Adobe Photoshop の画期的な機能すべてが採用されています。

- アドビ システムズ社では、Adobe Photoshop CC から Adobe Edge Reflow CC への新たなワークフローのプレビューも行っています。このワークフローでは、Adobe Photoshop 内で Web デザインを構築し、応答性の優れた Web サイトへと容易に変換し、あらゆるデバイスで表示させることが可能です。アドビ システムズ社では、今夏にも、この新機能を Adobe Photoshop CC にアップデートする予定であり、また Adobe Creative Cloud メンバーに対して、常に最新のイノベーションの提供をしていきます。

「私の取り組んでいる Day to Night プロジェクトの作成にあたり、何千というイメージをキャプチャーするので、常にクリエイティブの過程で改善できる方法を探しています」とステフェン ウィルクスはコメントしています。フォトグラファーである彼の作

品は『Vanity Fair』、『Sports Illustrated』、『Time』、『Life Magazine』や『The New York Times Magazine』でも見ることができます。また「Adobe Creative Cloudの一部であるPhotoshopのおかげで、私が描くビジョンを実現するために、新しいツール群やスマートシャープツールやアップサンプリングのような新機能を、一年間待つ必要がなくなりました。またBehance社が加わったことについても、とても興奮しています。フォトグラファーとして世界中のアーティストやアートディレクターとコミュニティでつながることは、とても刺激になります」と語っています。

Adobe Photoshop CCについての日本語での詳細は、Photoshopの日本オリジナルWebポータルサイト、Photoshop Magazine <<http://www.adobe.com/jp/joc/photoshop/>>、Photoshop日本公式ブログ <<http://blogs.adobe.com/photoshopjapan/>>、またはAdobe Creative Station Japan (アドビシステムズ公式) <<http://www.facebook.com/AdobeCreativeStation.jp>>をご覧ください。

Creative Cloud について

Adobe Creative Cloudは、アドビシステムズ社のデスクトップアプリケーションやGame Developer Toolsからお好きな製品を自由にダウンロードおよびインストールして利用したり、Adobe Touch Appsと統合することで場所を問わずにクリエイティブの制作ができるメンバーシップ制サービスです。このほか、Creative Cloudへの加入により活発に活動する世界のクリエイティブコミュニティへの参加、アプリケーションやWebサイトを作成、提供するための配信サービス、およびファイルストレージと事実上すべてのデバイスとを同期できる機能も利用できます。さらに、新製品やアップデートを開発と同時に利用することができます。

価格と提供予定

Adobe Creative Cloudメンバーシップへの申込みを、本日以降に行っていただき、アドビシステムズ社が6月に提供開始を予定するクラウド対応の最新インベーションに備えていただきますようお願いいたします。Adobe Creative Cloud個人版は、年間プランの場合は月額5,000円、1か月ごとの月々プランの場合は月額8,000円です。(アドビオンラインストア価格) 学生・教職員版は年間プランを月額4,000円で提供中です。CS3、CS4、CS5、CS5.5の個人ユーザー向けには、初年度の使用料が月額3,000円の特別提供版を販売中です。CS6をお持ちのお客様には、さらにお得な、初年度月額2,200円の年間プランを、2013年7月31日までお求めいただけます。学生・教職員版についても、2013年6月25日までは初年度は月々3,000円になる特別提供版をご利用いただけます。詳細については<<https://creative.adobe.com/plans>>をご覧ください。さらに、Creative Cloud取扱い販売代理店各社では、デザイン家電などが当たる、Creative Cloud 1周年記念キャンペーンを実施中です。詳細は<www.adobe.com/jp/life/>をご覧ください。

Adobe Photoshop CCのみが必要なユーザーを対象とする、単体サブスクリプションは、月額2,200円で利用可能です。また、単体サブスクリプションについても、2013年7月31日までに年間プランをお申込みいただきますと、初年度は月額1,000円でご利用いただける特別提供版をご利用いただけます。Adobe Creative Cloudグループ版は、シートあたり月額7,000円で提供されます。CS3以降のボリュームライセンスを保有する既存ユーザーには、2013年8月末までの申し込みに関し、Adobe Creative Cloudグループ版の初年度について、月額4,000円の割引料金が適用されます。

なお、大手企業や教育機関、官公庁向けには、カスタマイズ導入が可能な Creative Cloud エンタープライズ版も提供中です。詳細については、< <https://creative.adobe.com/plans> > をご覧ください。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、世界を動かすデジタル体験を提供します。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。同社に関する詳細な情報は、Web サイトに掲載されています。

Adobe, the Adobe logo, Creative Cloud, Creative Suite, and Photoshop are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated, in the United States and/or other countries.

© 2013 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. All other trademarks are the property of their respective owners.